



令和6年度 谷和原小学校だより

笑顔・夢・未来

～113人でつなごう助け合いの絆～

つくばみらい市立谷和原小学校

令和7年 2月号 No.27



<https://www.city.tsukubamirai.lg.jp/future/yawara/>

校 訓 : 夢に向かって 共にのびよう

学校教育目標: 笑顔で学び続ける子供の育成



5年生 総合的な学習の時間に学んだことから、地域へ出向き伝承の機会を！



5年生は、1月19日(日)に、西丸山地域を訪れ、昔から伝わる祈禱ばやし演奏しながら、西丸山地域をまわりました。当日は、保護者の皆様の参観もあり、また、昨年度参加した6年生も一緒になり、大人数で西丸山地域を練り歩きました。地域の皆様にも喜んでいただくことができました。祈禱ばやしの演奏の演奏もとても上手にでき、子供たちの思いが伝わる場面でした。地域の文化の伝承や継続していくことは、課題があるかもしれません。しかし、子供たちの姿からは、伝承の大切さが伝わる一コマとなりました。



谷和原小学校、福岡小学校、富士見ヶ丘小学校の6年生は、総合的な学習の時間に学んだことを伝え合いました。

2月4日(火)に、富士見ヶ丘小学校にて、総合的な学習の時間に学んだことを、伝えてきました。発表を行った子供たちは、リスナーを意識し、表情豊かに、話の表情をつけながら、とても聞きやすく発表を行いました。プレゼン資料も工夫があり、とても見やすいものとなり、話の内容がわかりやすい発表でした。当日発表した児童以外にも活躍してくれた児童がいます。始めの言葉を担当した児童は、6年生それぞれの立場を考え、自分たちの思いを伝えてくれました。学校紹介では、やはり、リスナーを意識し、会場を引き付けるように語りかけるなど、わかりやすく伝えてくれました。プレゼン資料を提示する操作担当の児童は、見やすく提示できるよう、内容に合わせてタイミングよく、タブレット操作を行いました。感想を述べ合う場面では、自分の思いをわかりやすく、はっきりと伝えてくれる児童の姿もありました。

総合的な学習の時間は、身に付けさせたい力がたくさんあります。その力が、子供たちに身につけていることを感じました。この学びが、5年生以下の児童にも、繋がっていくことでしょう。

